

地域のニュース

【予告とお知らせ】天の川コンサート2024

夏の夜、小野の仲間と共に心癒される楽しいひと時を過ごし、地域の絆を守る一助となるように・・・という願いを込めて、今年も、すずれ元気村 主催の「天の川コンサート2024」が開催されます！！

今年は様々な店が出店するマルシェで、みなさまをお迎えします。音楽を聴きながら、楽しい時間をお過ごしください。参加費、無料！ 飲食、有料！ 小雨決行！・・・で開催いたします。また、今年、全ての音楽プログラム終了後に、抽選会を行います！お楽しみに♪

みなさまのご来場、心よりお待ちしております。

【主催】すずれ元気村
【協賛】農事組合法人 小野谷、小野梨組合



8/24

(土)
17時～20時

天の川コンサート

マルシェ出店者募集！！

※まだ募集中です！
場所：谷のくまちゃん家
連絡先：三牧
(090-7154-3668)

17:00 開場・マルシェスタート
17:30 開会の言葉
伊藤元裕 ギター
井上ようする ギター
18:00 Yu&Ko
ギターとアルトサックス
18:30 ピュアハート演奏
19:50 抽選会
20:00 終了



自主学习教室 8月スケジュール

フラダンス教室	8、22日(月) 15:00～
3B 体操教室	5、19、26日(月)19:30～
リンパマッサージ	19、26日(月) 13:30～
リバイバルダンス	6、20日(火) 19:30～
すずめの学校	暑いのでお休みします
みどりのテラス	不定期開催
小野音頭保存会	21日(水) 13:30～
スマイルステップ	16、23日(金) 10:30～
折り紙教室	16、23日(金) 13:30～

※興味のある教室があれば、ぜひ体験に！
お問い合わせは公民館まで！(29-2412)

小野公民館ほか地域団体 8月スケジュール

2日(金)夏休みわくわく教室&わくわくプラス
3日(土)民児協定例会(主催:小野地区民児協)
5日(月)夏休みわくわく教室&わくわくプラス
8日(木)夏休みわくわく教室&わくわくプラス
9日(金)夏休みわくわく教室&わくわくプラス
16日(金)振興協議会 正副会長会
22日(木)夏休みわくわく教室&わくわくプラス
24日(土)天の川コンサート
(場所:谷のくまちゃん家) 主催:すずれ元気村

すずめの学校と、子ども食堂(百谷茶屋)は、8月はお休みします。次回をお楽しみに！

広報 小野

第242号
編集・発行
小野公民館
29-2412
館長
野田 俊二
主事
鯉川麻衣子

小野振興センター
29-2201

人口・世帯数
()は前月比
623人 (-4)
283世帯(-1)
(R6.6.30 現在)



公民館事業報告

小野チャレンジ教室 ☆夏の宿泊体験活動☆



7月21日～23日の2泊3日、小野チャレンジ教室は佐賀県唐津市の「波戸岬少年自然の家」で宿泊体験を行いました！ 小野小学校の3～6年生14名を、館長・主事を含めた大人5名が引率しました。日頃は体験出来ない海活動をメインに、海水浴、シュノーケリング、磯遊び、野外炊飯、花火等々、疲れる暇も無いくらいの活動盛りだくさんでした。最終日には4月にリニューアルされたばかりの波戸岬海中展望塔で、窓の外に広がる海の中を、悠々と泳ぐ大きな魚や小さな魚を見て歓声を上げていました。どんな思い出が出来たかな？



公民館事業報告

男性セミナー【ボゴス講座】料理を作ろう！



6月18日に午前中と夜の時間に男性セミナー【ボゴス講座】の「料理を作ろう！」を吉良さんを講師に迎え開催しました。メニューは「ミルフィーユとんかつ」と「タコと夏野菜のマリネ」、「汁物、ごはん」でした。みなさんととても手際よく、完成度も高かったです！

読書ボランティア養成&スキルアップ



JA グループ家の光協会主催のオンライン講座「読書ボランティア養成&スキルアップ講座」を開催。著名な講師陣による講演を聞くことが出来ました。

大雨！危険！警戒レベル4



7月1日に、警戒レベル4(避難指示)が出されました。今後も出される情報に注意し、早めの避難に繋がっていきましょう。

地域のニュース

4年振り開催！ふれあい会食交流会



6月26日、小野地区社会福祉協議会主催の「ふれあい会食交流会」が4年ぶりに開催され、大変盛り上がりがありました。

地域のニュース

大分県更生保護協会理事長賞 受賞！

現在は中学生の伊藤君が、6年生の時に書いた作文が「大分県更生保護協会理事長賞」を受賞、7月6日に「第74回 社会を明るくする運動 日田地区推進大会」にて表彰されました。その作文を、本人の承諾を受け掲載します。

温かいつながりを大切に

日田市立小野小学校 六年 伊藤健人

「明るい社会」とは、どんな社会だろう。ぼくは、考えてみました。地域に、あいさつがあふれ、おたがいに声をかけ合える社会ではないかと思えます。また、みんなが平等に暮らせ、犯罪のない社会ではないでしょうか。

残念ながら今の社会は、明るいとは言えないと思います。例えば、毎日のように、ニュースでは、強盗、詐欺、殺人、SNSでの誹謗中傷などが報道されています。特に、ぼくの印象に残っているのは、「広域強盗事件」です。その犯人は、やみバイトでやとわられていた若い人たちでした。その人達のことをくわしく調べると、十代後半から二十代の若い人たちがほとんどでした。社会から立して仕方なく、やみバイトをやってしまうということや、働いてもブラック企業で仕事が続かないことが多いということが分かりました。相談する人もいなくて、やめられなくなってしまっているのだと思います。もし、電話をかけて心配してくれる人がいたら、こんなことにはならないのではないのでしょうか。

ぼくが、今暮らしている地域は、人のつながりがあふれています。ぼくの家には、近所の人ややって来て、大した用がなくても、祖父と話し込んでいます。ぼくも、もちろん、あいさつをします。

ぼくたちの登下校では、スクールガードの方が、毎日見守りをしてくださり、優しく手をひいてくださいます。

夏休みは、公民館で「わくわく教室」が開かれ、地域の子どもたちだけで勉強します。ちがう学年の子に教えたり、中学生に教わったりします。みんな勉強するとやる気が出ます。勉強タイムが終わると、そうめん流しをしたり、ミュージカルをしたり、水鉄砲大会などもします。一人で家で過ごすより、時間があつという間に過ぎてしまいます。この公民

館の活動には、民生委員さんや地域のボランティアの方がたくさん関わって教えてください。きつと地域の子どもたちのことを大切に思っていてくださっています。きつと地域の子どもたちのことを大切に思っていてくださっています。きつと地域の子どもたちのことを大切に思っていてくださっています。

また、ぼくの家の近くには、昨年「子ども食堂」が開かれるようになりまし。これも地域の方が運営しています。近所の子どもたちは、百円を持って、集まります。カレーライスやうどんは、とてもおいしいです。

このように、ぼくは、今、地域の人たちに大切にされ安心して暮らしています。

また、ぼく達の学校では、みんなが笑顔で学校生活を送れるようなスローガンをたてています。そのためにみんながながられるようにすることを心がけています。

「〇〇さん、おはよう。」

と、一言つけかわえて、会話のきっかけを作ろうとしています。他にも、「ハートカード」という取り組みもしています。友だちのがんばっていることや、優しいなと思ったことをカードに書いてその人におくっています。このカードをもらおうと温かい気持ちになるし、その人と心がながっていきます。そのおかげで、みんなが楽しく学校生活を送れています。

きつと、ぼくの周りの人たちは将来、非行や犯罪をする人にならないと思えます。なぜなら、温かい気持ちをもって関わってもらっているからです。

今、犯罪を犯している人たちは、きつと、このような人との温かいつながりがなくまま大人になったのだと思えます。地域ボランティアなどを通して、社会とのつながりをつくり、悩みの相談などできる環境を作ることが大切だと思えます。みんなが犯罪を起こさないためには、社会から立させずに、悪いことをとめる目が無数にある世の中にならなければならぬと思えます。また、犯罪をして、その人がいつ社会復帰してもいいように、今までのイメージを周りの人が変えていく必要があると思えます。そして、いつかは、だれでも平等に暮らせる社会になってほしいです。ぼくも、社会に出たら、人とのつながりを作ること忘れずに、明るい社会の一員として暮らしていきたいです。